

福井県と（公社）福井県観光連盟は、5月22日にホテルメトロポリタンエドモント（東京都千代田区飯田橋）において、観光商談会を開催した。

北陸新幹線金沢開業に連動したディスティネーションキャンペーンを誘客拡大につなげようと、県内から、ホテルや旅館をはじめとした観光施設、市町観光担当者など31団体49名が参加し、首都圏の旅行会社やメディア34社71名に対し、それぞれの施設の魅力をPRした。

県から北陸DCのテーマ「ジャパニーズ ビューティー ホクリク 日本の美は北陸にあり。～」に合わせた福井のいち押し観光素材をアピールするとともに、季節ごとの周遊モデルコースを提案。また、ブランド化を進めている三ツ星若狭牛や銘菓を提供し、福井県の食もアピールした。

今後も、旅行会社へのフォローアップを積極的に行い、本県への旅行商品造成を確実なものにするるとともに、首都圏での情報発信により、誘客拡大を図っていく。

## <参考>

### ○参加者の声

#### （1）県内関係者の声

- ・北陸新幹線開業により、北陸に対する関心の高さが感じられた。昨年商談会に参加して以来、具体的な問い合わせが増えてきている。
- ・今回初めて商談会に参加したが、旅行会社の反応がよく、有意義な商談につながった。
- ・インバウンドの旅行会社から、近代から古代までのストーリーをつけて売ると良いのではないかという提案があった。
- ・単発に終わることなく、これを機に継続的に営業をかけ、新幹線開業効果をさらに拡大させていきたい。

#### （2）旅行会社等の声

- ・北陸新幹線金沢開業で北陸のニーズが高く、新たな素材がないか話を聞きたく、参加した。まだまだ知らない素材もあり、いい機会となった。こちらとしても勉強して魅力的な商品を作っていきたい。
- ・福井県は首都圏の方にとって、あまり知られていない。今は金沢に注目が集まっているが、今後、新たに観光客を取り込める余地がある。
- ・バス代が高騰しているので、国内・海外含めたバスツアー造成支援はありがたい。
- ・現在、インバウンドについては金沢、高山等に注目が集まっているが、今後、リピーターを福井へ送客する余地もでてくるだろう。

〈商談会〉

